

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

- ・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別・年齢・人種・出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年齢・性別・学歴など、全ての雇用・労働条件で差別のない体制を会社全体で取り組んでいる。					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	全てのハラスメントに対し、ルール・教育の徹底、またトップへ直接相談できる体制がとれている。今後ハラスメントに対する社内セミナーも検討中。					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	全社員でスケジュール・仕事内容を共有し、勤怠は全てクラウド管理。 業務時間内に対応できない業務量の場合は上司・部署内でミーティングを行い改善策を協議。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【該当なし】弊社では外国人労働者は在籍していないため				○			○	○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	常日頃問題点・改善点を上げ、事故など未然に防ぐ取り組みを行っている。		○					○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	常に仕事やプライベートに関する悩みを相談できる体制を取れるよう、全社員フラットで風通しの良いよう環境整備している。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	年齢に関係なく多様な人材を雇用している。 弊社に障がい者、外国人労働者は現状在籍していないが、雇用する場合は人種などによる差別・偏見がないよう雇用体制を整え対応する。				○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	全国健康保険協会に「健康企業宣言」を行っている。		○					○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経 済	OJT・社内勉強会・外部セミナーへの参加など、社員に教育やスキルアップの場を提供している。				○			○		○	○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経 済	パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。									○	○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	社内で廃棄物の種類・量など現状を把握。適切に管理・処理を行う。										○	○		○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	従業員が使用する営業車の走行距離、給油回数を日報とし毎月提出し社内で管理・把握している。							○				○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	全社用車をハイブリッド車にし温室効果ガスの排出量削減に貢献している。 照明は全てLEDに切り替え節電。							○				○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	【非該当】今後全ての営業車をハイブリッド車(現状約9割)へ変更し排ガス削減につなげていく。		○		○						○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	【非該当】今後環境・生態系に配慮したヴィーガン商品(動物製品不使用)の取扱い量を増やし、お客様にご提案していく。				○									○				
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○						○	○	○	○			
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境												○						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境							○						○					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	印刷を減らしデジタル化へ移行。連絡事項・社内周知はほぼ社内ポータルサイトで周知。											○	○	○	○			
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	ダンボールの再利用、古紙・金属・プラスチック(ペットボトルなど)の分別・リサイクル。					○					○	○	○	○				
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内周知の徹底を行っている。														○			
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む行動規範の社内周知の徹底を行っている。														○			
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	特許、商標等知的財産権の取得・管理を周知し情報共有している。							○	○									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報へアクセスするページにはパスワードで厳重に管理し、取り扱う従業員・部署も限定させ適切な管理を行っている。														○			
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会															○			
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー・事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	管理の難しい商品などは倉庫とは別の場所で管理し、品質が損なわれないように顧客の元へお届けするよう徹底している。		○									○						

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29 製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	メーカー保証を生かし、返品交換フローも社内で周知し顧客への対応やクレーム処理を柔軟に行えるよう徹底している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	安全運転を心掛けて、社内ミーティングも行い常に。エコカー（ハイブリッド）を使用することで温室効果ガスの排出削減にも貢献している。				○					○	○	○	○	○	○	○		
33 社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会				○							○		○	○	○	○	○	
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済							○	○		○	○	○						
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に十分浸透している	基本	社会	服務規程を設け、社内周知の徹底をコンプライアンス教育を行っている。															○		
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念は社内掲示し、常に従業員が気に掛けるようにしている。SDGsは今後全従業員に目標・目的を周知し取り組んで行く。							○	○							○		
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39 組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○ ○	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○	○	○		○			○	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	代表不在や不測の事態に備え、早急に代理となる候補者がいる。								○	○							○	

【その他独自に行っている取組】